

第2次白山市地産地消推進計画

白山を食べる

～白山の『恵み』を、^{みんな}地域で育み・つなぎ・美味しくいただく～



白山市

～ごあいさつ～

白山市長 山田 憲昭



本市は、日本3名山のひとつである白山から日本海に広がる豊かな扇状地に県内一の広大な市域を有し、米をはじめ、地域ごとに多彩な農林水産物が生産されています。

しかし近年、農業の担い手の高齢化、後継者不足、農産物の輸入自由化などにより、農業生産基盤の弱体化や、食の安全・安心などが危惧されています。

平成22年7月、第1次の「白山市地産地消推進計画」策定以来、本市は、地元農林水産物のPR、消費拡大と、生産者の意欲向上、食育推進などを目指し、「白山を食べる」のテーマのもと、「はぐくむ」「つなぐ」「いただく」の3本柱に沿った様々な事業を展開してまいりました。

このたび、「白山市地産地消推進計画」の計画期間が終了しますことから、専門家である「白山市地産地消推進会議」の委員の皆さまの提言や、市民の皆さまへのアンケート結果などを踏まえ、第2次の「白山市地産地消推進計画」を策定いたしました。

この計画では、白山市産農林水産物の安定供給と地産地消、市民の皆さまに対する食育の更なる推進とともに、生産者、関係団体と連携した6次産業化や、地元産品の市外における認知度向上にも取り組むこととしており、白山市の農林水産業の活性化や地域おこし、食を通じた市民の健康増進につなげてまいりたいと考えております。

最後に、本計画策定にあたり、市民・生産者・事業者の方に対するアンケートへのご協力や、貴重なご意見を賜りました推進会議の皆さま並びに計画策定にご協力いただきました関係各位に対し、心から感謝を申し上げます。

平成27年3月

目次

第Ⅰ章 計画策定にあたって

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の役割	2
3	計画の対象期間	2
4	計画の評価	2
5	計画の推進体制	3

第Ⅱ章 地産地消に関する現状

1	農産物の生産状況と農業人口の推移	4
2	林産物の生産状況と林家数の推移	5
3	漁獲状況と稚魚放流数の推移	6
4	畜産状況と畜産農家数の推移	8
5	市民意識調査の結果	9

第Ⅲ章 地産地消のテーマと施策の体系

1	地産地消のテーマ	10
2	地産地消の3つの柱	10
3	施策の体系	11

第Ⅳ章 地産地消に関する主要施策の展開

1	安全・安心な地元農林水産物の生産体制の充実	12
2	地元農林水産物を活かした加工品の充実	14
3	地元農林水産物の販路の確保・開拓	16
4	交流・体験活動の促進	18
5	市民意識の啓発	20
6	学校給食等における地元農林水産物の使用促進	22
7	飲食店等における地元農林水産物の利用促進	24
8	食育活動の推進	26

第Ⅴ章 各主要施策における主な取り組みの内容

1	「はぐくむ（生産）」に関する取り組みの内容	28
2	「つなぐ（流通）」に関する取り組みの内容	30
3	「いただく（消費）」に関する取り組みの内容	32

巻末資料

1	用語の解説	36
2	地産地消推進会議 委員名簿	40
3	アンケート調査の結果	41
4	第1次計画主要施策における取り組みの状況	67